

## 現行システムの更改に関する調査研究事項

現行システムから次期システムへ更新に向けて、次の事項について調査を行い、課題を洗い出すとともに、対応策を示すこと。

なお、必要に応じて実機によるテストを行い、確実に実装できることを確認すること。

### 1 IT業界における市場動向

- (1) クラウドサービス
- (2) シン・クライアント
- (3) スマートフォン等モバイル機器
- (4) Artificial Intelligence (A I) の動向
- (5) 情報セキュリティへの脅威
- (6) ハードウェア技術の今後の動向
- (7) 通信技術の今後の動向

### 2 基本ソフトウェア調査及び稼働の可否並びに課題及び対応策

令和 10 年度の機器更新後 5 年間の運用中にサポートが継続される製品及びサービスを選定すること。

- (1) OS
- (2) データベース等ミドルウェア
- (3) ネットワークソフトウェア
- (4) セキュリティソフトウェア
- (5) その他必要なソフトウェア

### 3 ハードウェア調査及び調達可否並びに課題及び対応策

令和 10 年度の機器更新後 5 年間の運用中にサポートが継続される製品及びサービスを選定すること。

なお、当該業務で選定された製品を必ず調達するのではなく、選定された製品と同等以上の性能を有する製品を調達することに留意すること。

- (1) サーバ
- (2) クライアント
- (3) 映像機器
- (4) ストレージ
- (5) 通信機器
- (6) その他周辺機器

#### 4 セキュリティ対策

#### 5 機器構成変更に対する実現性及び課題並びに対応策

#### 6 令和 10 年度機器構成案及び概算費用

- (1) サーバ及び周辺機器並びにソフトウェア（両館共通）
- (2) サーバの冗長化に必要な機器及びソフトウェア（両館共通）
- (3) 広島祈念館の展示機器及び映像機器（周辺機器を含む。）
- (4) 長崎祈念館の展示機器及び映像機器（周辺機器を含む。）
- (5) システムインテグレーション費用
- (6) 工事及び作業費用
- (7) 稼働後 5 年間のハードウェア及びソフトウェアの運用保守費用

#### 7 その他の留意事項